

○趣旨

平成26年8月広島市の土砂災害等を教訓とし、昨今の局所的豪雨の発生状況を踏まえ、国土強靱化推進の観点も含め、土砂災害に対する脆弱性を検証するとともに、人命の保護や重要な機能の維持のための方策の強化に向けた総合的な対応策を検討するため、中央防災会議にワーキンググループを設置し、政府一体となって土砂災害対策を推進する。



○設置形態と時期

中央防災会議

防災対策実行会議 (H25.3.26中央防災会議決定)

総合的な土砂災害対策検討WG

(今回新たに設置)

- ・早期に第1回WG開催
- ・次期出水期までに取りまとめを作成予定

○メンバー(詳細は調整中)

- ・学識経験者等
- ・関係省庁

○主な検討内容(案)

今般の
広島市
土砂災害
に関する
課題の
整理



【論点】

- ・防災気象情報や避難勧告等の防災情報の伝達について
- ・避難勧告等を受けた適時適切な行動の整理について
- ・森林等の管理・流木発生対策について
- ・まちづくりなど土地利用のあり方について
- ・発災後の迅速な復旧策について
- ・ハード及びソフトによる総合的な対応策について
など



行政・住民一体と
なった土砂災害対
策を推進し、土砂
災害による被害を
軽減

火山防災対策推進ワーキンググループの設置

○趣旨

平成26年9月27日に発生した御嶽山の火山災害により、我が国の火山防災対策に関する様々な課題が明らかになったところであり、今回の火山災害から得た教訓を踏まえ、我が国の今後の火山防災対策の一層の推進を図ることを目的に、



中央防災会議にワーキンググループを設置し、具体的な対応策の検討等を行う。

○設置形態と時期

中央防災会議

防災対策実行会議 (H25.3.26中央防災会議決定)

火山防災対策推進WG (今回新たに設置)

- ・早期に第1回WG開催
- ・平成26年度末を目途に取りまとめを作成予定

○メンバー(詳細は調整中)

- ・学識経験者等
- ・関係省庁

○主な検討内容(案)

【論点】

- ・火山監視観測体制について
- ・火山防災情報の伝達について
- ・火山噴火からの適切な避難方策について
- ・火山防災教育や火山に関する知識の普及について
- ・火山専門家の知見の活用、育成について

など

今般の御嶽山噴火等における課題の整理



各火山防災協議会等における検討の指針を示し、登山者・観光客・住民の生命を守る火山防災対策の取組を推進